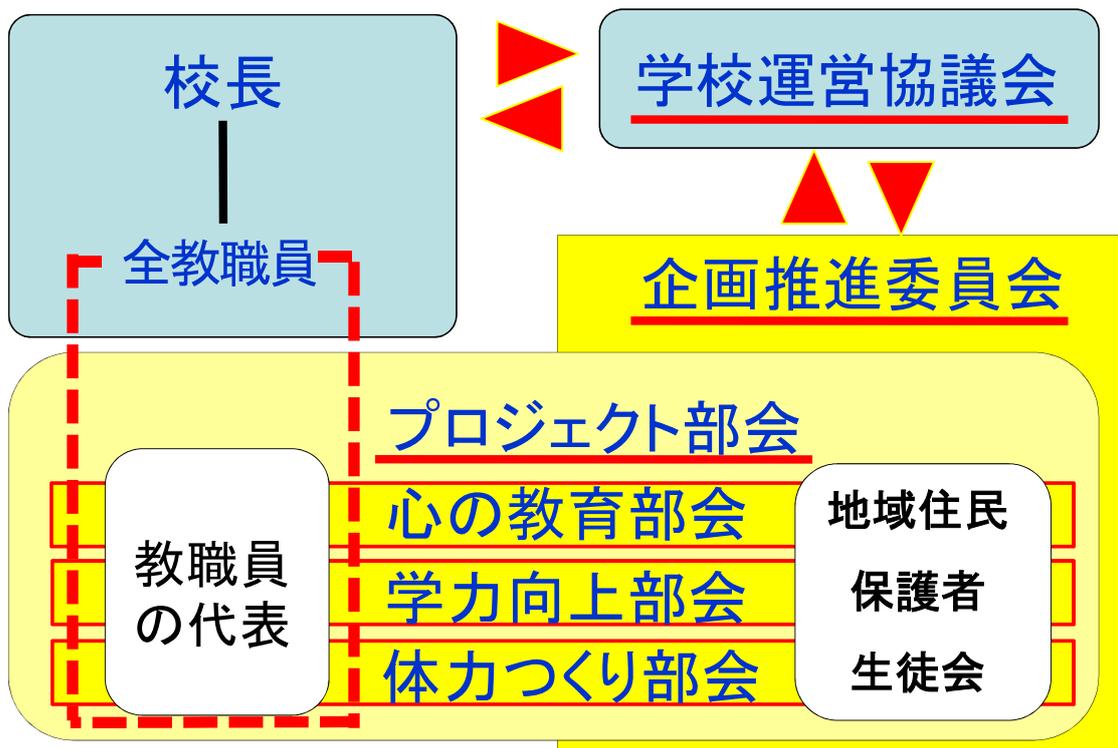


「つながり日本一」をめざして ～「あさなえJネット」の歩みと、ふるさとASAEへの思い～



光市立浅江中学校

あさなえJネットのしくみ



生徒のプロジェクト部会・ 企画推進委員会への参画



心の教育部会基本プラン



●心の教育部会のプラン

	プラン名	ねらい
プラン1	潮音寺山まつり支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 潮音寺山まつりのアトラクションの支援を通して、小学生や地域の方と交流を深める。 ・ 運営に関わることで地域の一員であると感じ、地域に貢献しようとする心を培う。
プラン2	敬老と福祉のつどい・竹の加工	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域のお年寄りとの交流を通して、心のふれあい、知恵、思いやり、感謝の心を深める。
プラン3	潮音寺山イルミネーション設置ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の方々のまちづくりへの思い入れや苦勞などを直接肌で感じ、まちづくりに参画しているという達成感や地域への所属感を味わう。
プラン4	迎春準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 門松づくりを通して地域の方々とふれあいながら、伝統と文化を大切にする心を育てる。
プラン5	心を磨くふれあい清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 掃除を徹底して行うことの尊さを体験し、気付く力や、自尊感情、自己肯定感を培う。
プラン6	虹ヶ浜松林の清掃活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさとの名所である虹ヶ浜海岸の清掃を通して、郷土を愛する心を培うとともに、ボランティア精神を高揚させる。
プラン7	ふれあい授業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「いきいきクラブ」の方々との交流を通して、心のふれあい、知恵、思いやり、感謝の心を養う。

心の教育部会基本プラン②⑥



「敬老と福祉のつどい・竹の加工」
 今年は青竹ふみをプレゼントしました。

「虹ヶ浜松林の清掃活動」
 地域の宝である松林をみんなで守ります。



学力向上部会基本プラン



●学力向上部会のプラン

	プラン名	ねらい
プラン1	A L Tと語ろう！	・ A L Tと交流しながら簡単な英会話力を向上させるとともに、国際意識の高揚を図る。
プラン2	あさなえ学習会	・ 課題を最後までやり通すこと、基本的事項を復習することを通じて、苦手教科の克服や学習に対する意欲の向上を図る。
プラン3	あさなえ学習支援	・ 学習・遊びなどの活動支援を通して、異年齢とふれあいを深めながら、「教える」ことの楽しさと大変さを体験する。 ・ 母校での小学生の支援活動を通して、母校や地域に貢献しているという自己有用感を感じる。
プラン4	サンド・アートin光	・ サンド・アートの企画・運営に携わり、イベント開催を支える立場を体験するとともに、表現力を養う。
プラン5	響け！ 歌声	・ 文化祭の合唱コンクールに向けて、音楽に対する関心・意欲を高め、表現力を養う。
プラン6	地域の行事などのポスターづくり・カレンダーづくり	・ 地域の行事のポスター作成などを通し、表現力を高めるとともに、地域に貢献することの意義や喜びを感じる。

学力向上部会基本プラン①②



「ALTと語ろう！」
本校のあさなえルーム
を会場に、通年で実施して
います。

「あさなえ学習会」
地域の方、卒業生、小
中教員から個別で勉強を
教わっています。



体力づくり部会基本プラン



●体力づくり部会のプラン

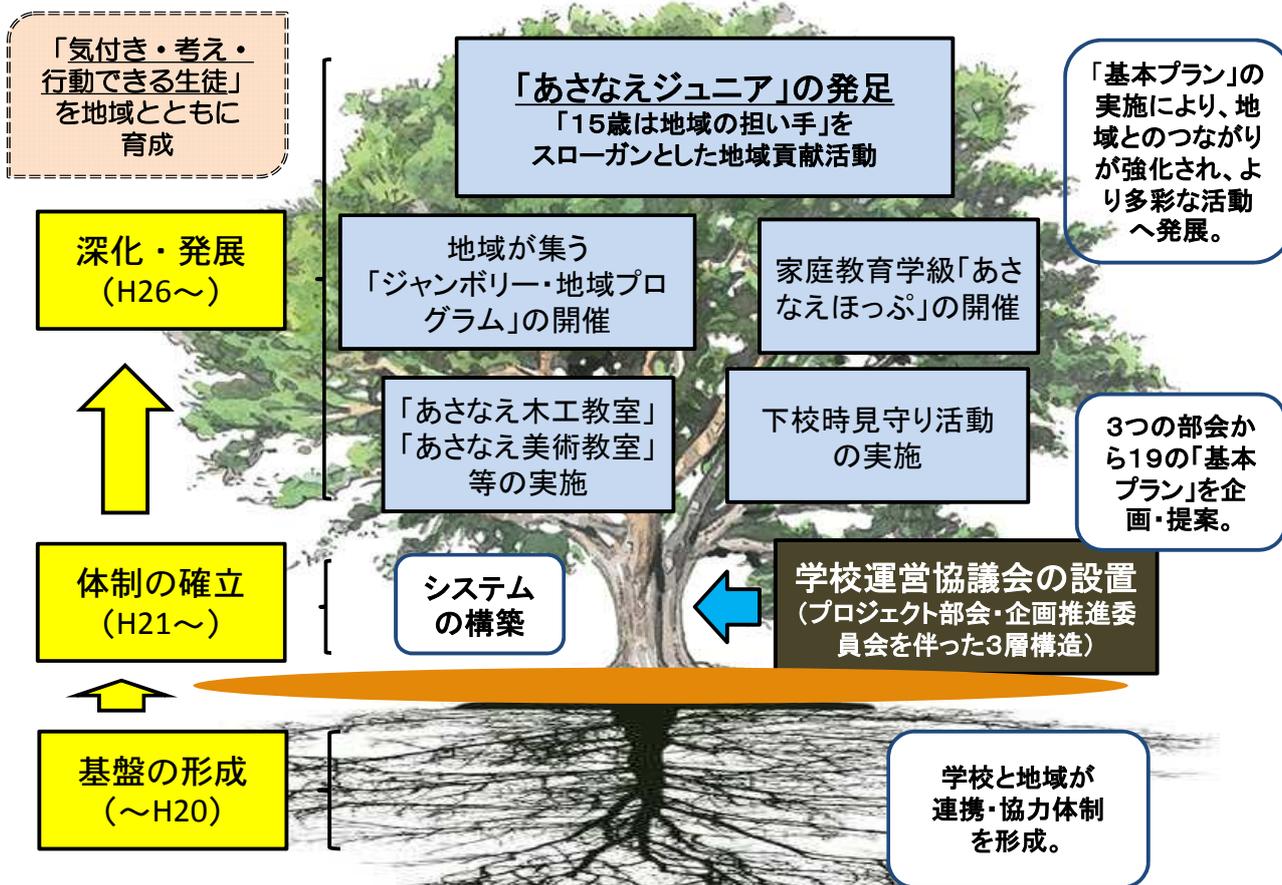
	プラン名	ねらい
プラン1	早朝元気クラブ	・体力向上への取組みを通して、地域の方々との交流を図るとともに、生涯スポーツへの意識を深める。
プラン2	中学生による水泳・陸上教室	・水泳や陸上の練習を通して児童生徒相互の交流を深める。 ・小学生に模範を示すことによって自己の技能をふりかえるとともに、自己有用感を高める。
プラン3	小学生の部活動見学	・浅江小学校6年生に、中学の部活動の雰囲気や早期に体験させるための企画を通して、先輩としての意識を高める。
プラン4	あさなえヘルシープラン	・「食」や「体力」に関する意識の高揚を図る。
プラン5	ふれあい元気マラソン	・体力向上への取組を通して、地域との交流・連携を深める。
プラン6	部活動活性化プラン	・効果的なトレーニング法（SAQトレーニング）について学び、基礎体力・専門体力を養う。

体力づくり部会基本プラン①④



「早朝元気クラブ」
毎週水曜日 7:15から
生徒と地域の方々がとも
に汗を流します。

「あさなえヘルシープラン」
年2回、浅江コミュニティセ
ンターで地域の方から料理
を教わります。



基本プラン以外の取組



- ◆ 下校時見守り活動
- ◆ あさなえ木工教室
- ◆ 浅江地区防災訓練
- ◆ あさなえワークス
- ◆ 感謝のつどい「如月の夕べ会」
- ◆ あさなえ大運動会
- ◆ あさなえJr.の活動
 - ・ 個別お弁当配達支援
 - ・ 虹の鯉のぼりプロジェクト支援
 - ・ 高齢者福祉施設訪問・交流会
 - ・ 認知症サポーター養成講座・声かけ訓練
- ◆ 世界スカウトジャンボリー「地域プログラム」
- ◆ あさなえ美術教室
- ◆ あさなえ模擬面接

下校時見守り活動



あさなえ木工教室



技術・家庭科(技術分野)の授業で地域の方々にも参加していただき技術指導をしていただきます。

夏休みに地域の方々が朝礼台を修繕してくださいました！



あさなえJr. の活動



地域を愛し、地域を担うことのできる生徒
「15歳は地域の担い手」

地域を知る
地域学習①

地域のことを
考える
地域学習②

地域で実践
する
地域貢献活動

地域に関心をもつ

総合的な学習の時間などの活動を通して

より良い人間関係、安心・安全な環境

あさなえ Jr. の活動



虹の鯉のぼり プロジェクト支援

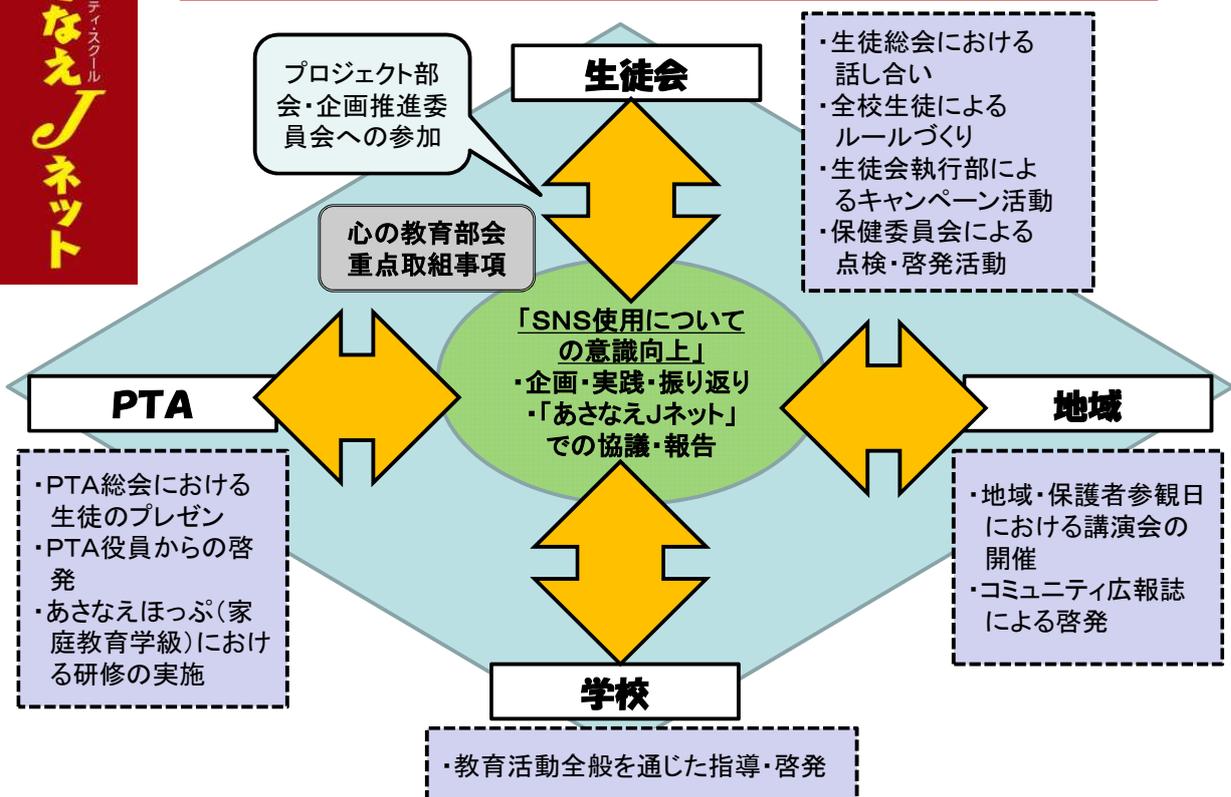
個別お弁当配達支援



津江中学校コミュニティスクール
あさなえJネット

心の教育部会 重点取組事項 「SNS使用についての意識向上」

4者が一体となった取組の推進



心の教育部会 重点取組事項



生徒会
からの
2つの
提案

浅江中学校情報モラル啓発ポスター

守ろう！SNSトラブルから

生徒会からの提案

LINEは9時まで

“0”のつく日はLINE“0”

心の教育部会 重点取組事項



LINEゼロの日
6月10-20 2017

288人

ゼロ
0のつく日は

●...1年
●...2年
●...3年

今回は
すべての
SNSを
しほからた人で、
LINE brog
Face book Twitter rse

実施日
6月30日
保健委員会



心の教育部会 重点取組事項



家庭教育学級
(あさなえほっぷ)
「家庭でのSNSの問題への対応」



家庭・地域も
参加した講演会
「人を幸せにするインターネットの
使い方」

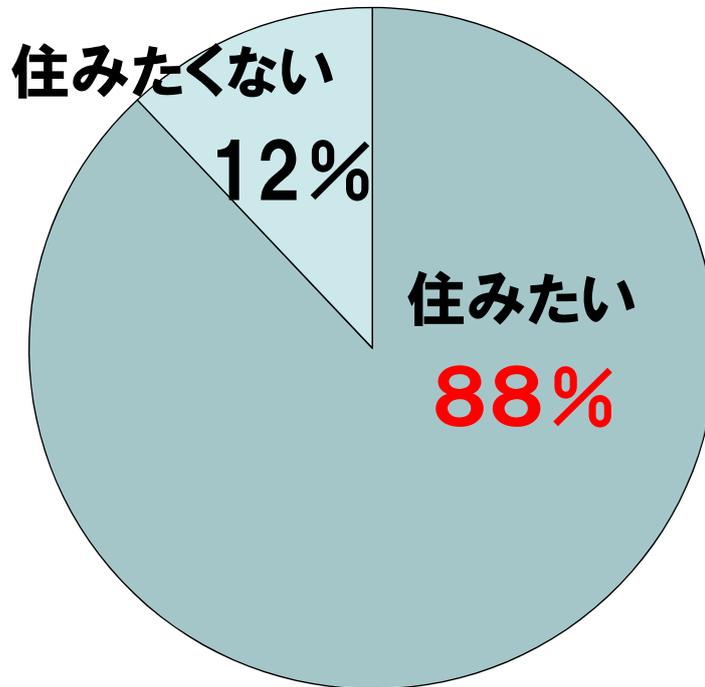
マスコットキャラクター「つながりん」



浅江中3年生 アンケート結果



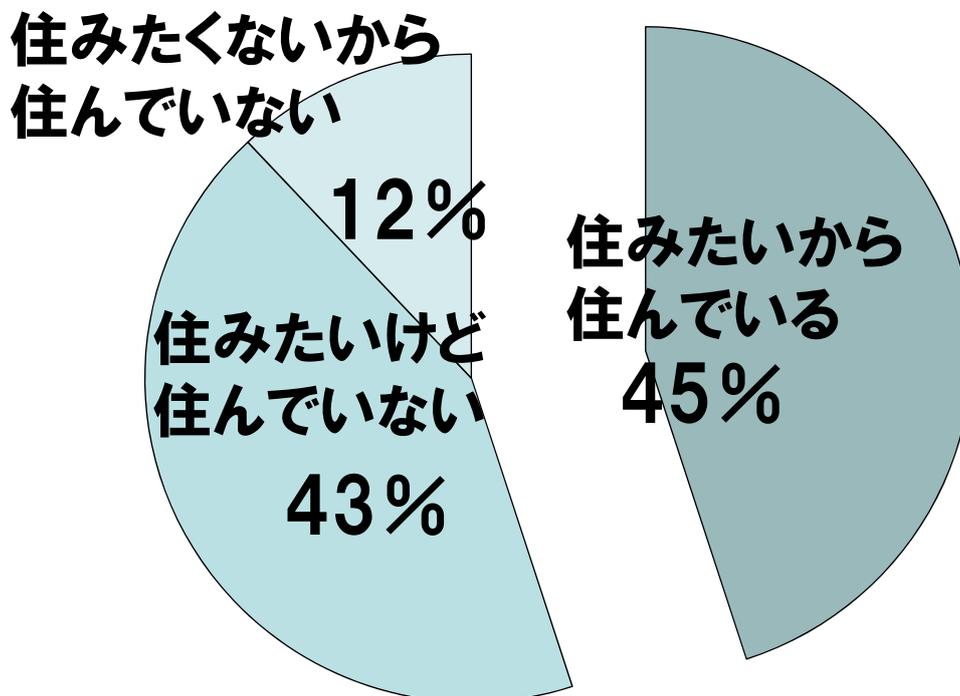
Q. 将来、浅江に住みたいですか？(2択)



浅江中3年生 アンケート結果



Q. 将来、浅江に住みたいですか？(4択)



浅江中3年生 アンケート結果



住んでいないだろう(55%)という理由

- ・都会で仕事をしたい
- ・職場が少ないから、将来が不安
- ・たぶん、浅江以外で働いている
- ・夢を叶えるために、浅江から出る
- ・便利な都会で暮らしてみたい
- ・浅江から出てみたい

浅江中3年生 アンケート結果



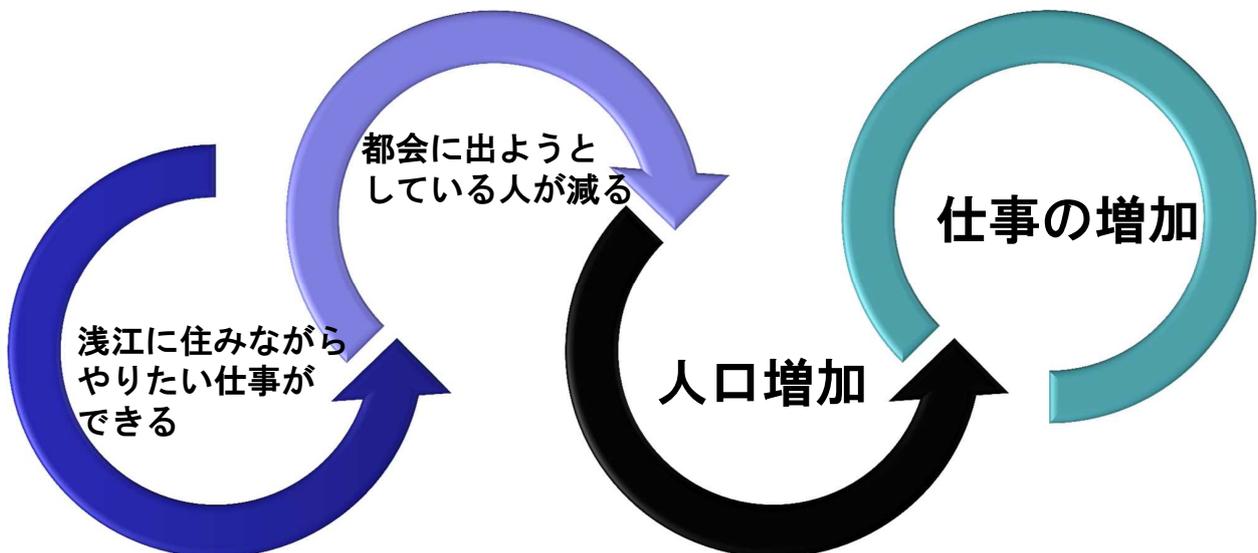
住んでいるだろう(45%)という理由

- ・浅江が好き
- ・家族も住んでいる
- ・楽しい行事もたくさんある
- ・地域のつながりがある
- ・高齢者が元気でいられる活動、施設がある
- ・浅江小の先生になりたい
- ・住みやすい。
 - ・公共施設や商業施設、交通網も整っている。
 - ・豊かな自然がある。静か。
 - ・治安がいい。
 - ・災害が少ない。

本当に仕事はないのかな？



超情報化社会



浅江中生徒が考える「住みたいまち」とは

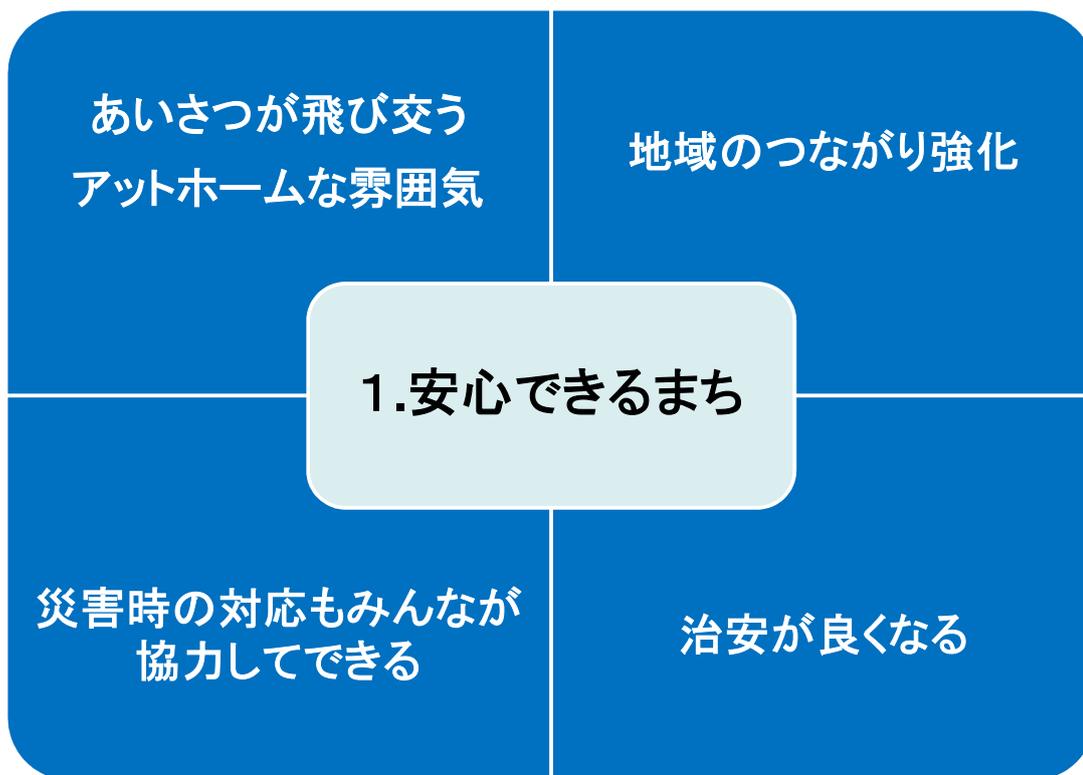


誰もが

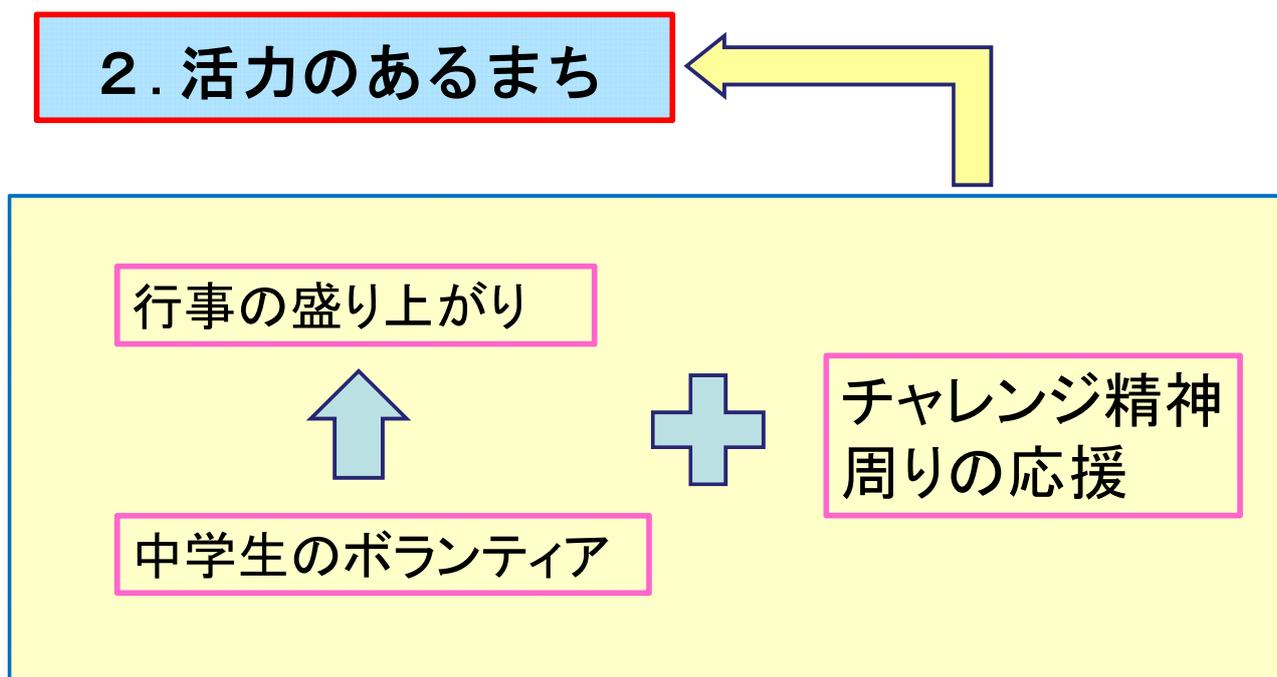
“幸福感”

を抱けるまち

浅江中学生が考える「住みたいまち」とは

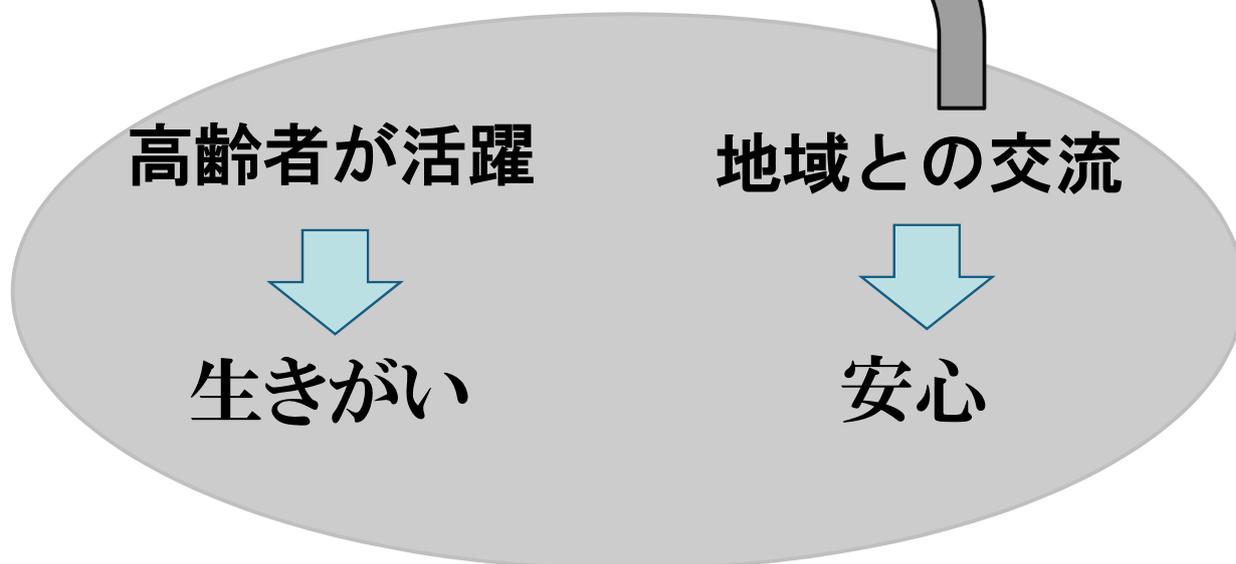


浅江中学生が考える「住みたいまち」とは





3. 高齢者が住みやすいまち



中学生からの5つの提案



①「あいさつプラス1」で
安心の輪を広げる

普段の挨拶に、日常の会話を付け加える



つながりが深まり、安心なまちに



治安がよく、災害に強いまち

中学生からの5つの提案



②「中学生の企画段階からの参画」により 地域行事を活性化させる

課題 行事の参加者が減っている
参加者がいつも同じ

家族と行事に参加することで、
家族のつながりも強くなっていく



中学生からの5つの提案



③「学校と高齢者福祉施設の併設」により 高齢者の元気アップ

中学生が高齢者の方と積極的に関わる

福祉弁当配達に同行
高齢者福祉施設に訪問
あさなえルームの活用



高齢者の元気アップ

中学生からの5つの提案



④「地域の担い手のバトン」をつなぎ、 後継者を育てる

中学校での今の取り組みを継続・発展

中学生が後継者として育つ

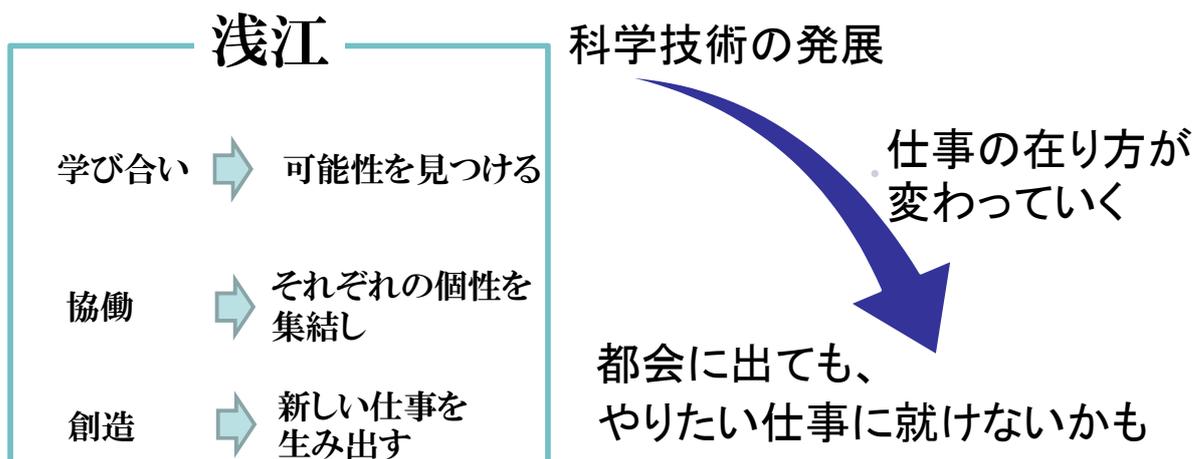


地域の活動を**継続的**に行うことができる

中学生からの5つの提案



⑤「学び合い」「協働」「創造」による “浅江モデル”を生み出す



今後について

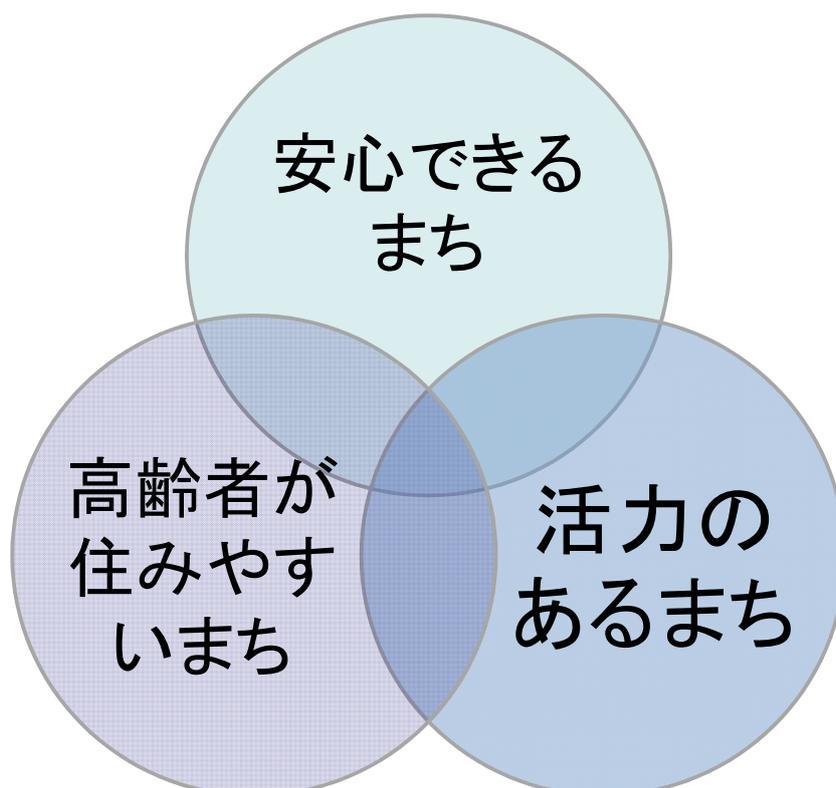


将来も、浅江に住みたいという
浅江中学校3年生が**88%**



- 現在の浅江地区の取り組みの素晴らしさを実感
- 現在の地域貢献活動で住みやすく、
より良いまちになることに期待

さらに住みやすいまちへ





ご清聴ありがとうございました

